

# 複雑性を伴う身体運動の観察学習と認知神経活動との関係，クラシックバレエダンサーの姿勢制御能力を筋活動から検討

信岡（吉田） 真咲 / NOBUOKA-YOSHIDA, Misaki

教育開発センター

■専門分野 スポーツバイオメカニクス、運動生理学、健康科学、身体運動科学  
■キーワード 姿勢制御、舞踊動作、筋活動、健康科学、身体運動

連絡先

## 研究内容

### ■概要（背景・目的・内容）

クラシックバレエダンサーの姿勢制御能力を足関節まわりの筋の活動より検討することを目的に研究を行っている。  
また、学内共同研究として、幼児・児童の体力についての検討、学外共同研究としてエアロビックスエクササイズの実施が認知神経活動に及ぼす影響について研究を行っている。

### ■応用・将来展望

様々なダンス動作の特性を主に筋活動などにより検討し、ダンスの運動効果とそのメカニズムを解明したいと考えている。  
また、これらの研究をもとにダンスを言う身体活動の健康科学的意義を考え、ダンサーのみならず、健康の維持・増進を目的とした人々の運動実践の動機づけなどに役立てたい。

### ■活動実績

- ・文京区教育委員会、幼稚園子どもの体力推進事業、2014.04-
- ・日本ダンス医科学研究会、その他、2014.04-

## 主要研究成果

・（英語）、OTSUKI Aki, MURAOKA Yoshiho, FUJITA Emi, KUBO Sayaka, YOSHIDA Misaki, KOMURO Yuko, IKEGAWA Shigeki, OHTA Yuji, KUNO-MIZUMURA Mayumi, 「Gender differences in muscle blood volume reduction in the tibialis anterior muscle during passive plantarflexion」、Clin Physiol Funct Imaging.、2015